

事業所名

すかいきつず

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和6年

12月

25日

法人 (事業所) 理念	「子供たちが安心して育つ場所を作る」を企業理念として、職員一丸となって今後とも一層たゆまぬ努力を続けてまいります。			
支援方針	子どもの「たのしい」「やってみよう」「できた」の気持ちを大切に日常生活における基本的動作及び知的技能を習得し、集団活動に適応することができるように支援します。たくさんの笑顔が溢れ、子どもたちが安心して過ごせる施設です。結果ではなく過程を大切にし、常に前向きな言葉をかけることで子ども自身の意欲が向上するような支援を進めていきます。また生活能力の向上のために必要な経験ができるような環境を提供し、社会との交流を図ることができるよう子どもの目線に合わせた適切な指導を行っております。			
営業時間	9時	0分から	18時	0分まで
	送迎実施の有無		あり	
			なし	
	支援内容			
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の生活習慣を身に付けることを指導します。集団活動は協力し合い、個別活動は集中することを大切にしています。</li> <li>・学校・放課後等デイサービス・家庭と連携してあらゆる健康情報を取り入れます。</li> <li>・衣服の調整の確認、室温の調整や換気の徹底、病感染症の予防や事故予防と安全への配慮を行います。</li> </ul>			
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操、音楽に合わせてのダンス、バランスポール、バランスマッサージ、室内で出来る運動を提供します。</li> <li>・戸外へ出での散歩、公園の遊具を利用・サッカー・バドミントン等の空気を沢山吸い込んでの激しい運動を提供します。</li> <li>・五感を多方面から刺激して不慣れな感覚に慣れやすく訓練をします。</li> </ul>			
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境や状況を把握・理解できるようにするとともに、これらの情報を的確な判断や行動につなげることができるよう支援を行っていきます。</li> <li>・好きから広がる知識を経験出来るように提供する。</li> <li>・やるべきことがわからず、困った行動を少なくするように支援する。</li> </ul>			
言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感じたこと、考えたことを自分なりに表現して楽しむことで豊かな感性を育みます。</li> <li>・言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り手振り、絵カード、手話、タブレットなどを用いて意思のやり取りが行えるように支援します。</li> <li>・一人で発表する機械を沢山持ち、環境になれることの訓練をします。</li> </ul>			
人間関係 社会性	様々なイベントなどの集団活動を通して社会性を高める訓練を実施します。個別の活動を通じて本人の強みを本人が理解し、自分の強みに捉えられるように支援します。たくさんのイベントを利用して社会性を構築します。			
家族支援	家族・兄弟が参加できるイベントを事業単体と事業合同で開催します。事務所に来てもらい悩みごと相談をします。	移行支援	通級時に家庭からの情報と学校からの情報を発信してもらい、支援の内容に組み込むようにします。	
地域支援・地域連携	様々なイベントによる地域の方との交流などを実施します。 ・高齢者施設への訪問・交流会 ・児童館等の読み聞かせ・人形劇への参加	職員の質の向上	勉強会・研修会を事業所内・外と参加できる体制を構築する。 資料を目につく場所置く・手に届く場所に置く 個別計画作成に参加して自分の意見の言える環境を整備をする。	
主な行事等	母の日・父の日・敬老の日と家族に対する感謝の気持ちを伝えるハロウィン・クリスマスと環境の変化を感じる行事参加を楽しむ 長期休みに長い時間を使える各事業所での独自のイベント (映画・カラオケ・動物園・生物園・買い物体験・クッキング等)			